

令和 6 年度 第 3 回帯広市図書館協議会 議事概要

1 日時 令和 7 年 2 月 19 日（水）18:30～20:00

2 会場 帯広市図書館 3 階 会議室

3 出席者

委員 ロメロ会長、岩間副会長、鴨田委員、久保田委員、高橋委員
西田委員、吉田委員

事務局 永田図書館長、大林図書館副館長、中村図書係長（以上 3 人）

4 議事要旨

（1）令和 6 年度事業概要について【資料 1】事務局より事業を抜粋して説明

【委員】おはなし会の実績について、今年は（第七期総合計画の）目標を達成しそうか？

【事務局】令和 5 年度は達成した。今年度に関しては、現時点で未定。

【委員】ナウマン号のバスステーションが 78→53 箇所となったが、利用者数は変わらないとの説明。効率化となったのか。どう捉えているか。

【事務局】効率化の部分もある。駐車しやすい施設を選定したことも利用につながる要因のひとつと捉えている。だが、今回の大雪により数日運休しており、この影響がどうなるか懸念している。

（2）第五期帯広市子どもの読書活動推進計画の策定について【資料 2】＜非公開＞

（3）その他

【委員】利用者の統計をとれないだろうか。誰が何を借りたかの傾向。プライバシーに配慮する観点もあるが、年齢、性別くらいは。

【委員】聞いた話では、ある図書館で館内利用者の傾向を知る方法として、棚から手に取った本を元に戻さないで、別の決められた場所に置く運用により把握しているといった事例があった。